

お知らせ

コーフィールドカップ(G1)の結果

10月21日(土)にオーストラリアのコーフィールド競馬場で行われたコーフィールドカップ(G1)の結果をお知らせします。

2023年10月21日(土) コーフィールド競馬場(オーストラリア)

9R コーフィールドカップ【Carlton Draught Caulfield Cup】(G1)

3歳以上 ハンデキャップ 2,400m 芝・左

賞金総額:5,000,000豪ドル 1着賞金:3,000,000豪ドル

発走時刻 日本時間 10月21日(土) 15:15 (現地時間 17:15)

※JRAによる勝馬投票券発売は実施していません。

芝:稍重

着順	馬番	馬名	アルファベット()内は生産国	性	齢	負担重量	調教師	騎手	タイム・着差
1	2	ウィズアウトアファイト	WITHOUT A FIGHT (IRE)	せん	6	55.5kg	A&S. フリードマン(豪)	M. ザーラ	2.26.45
2	6	ウエストウインドブローズ	WEST WIND BLOWS (IRE)	せん	4	54kg	S&E. クリスフォード(英)	J. スペンサー	0.2
3	1	ゴールドトリップ	GOLD TRIP (FR)	牡	6	58.5kg	C. マー&D. ユースタス(豪)	B. メルハム	2.2
4	16	ボワダルジャン	BOIS D' ARGENT (GB)	せん	6	50.5kg	A. ニーシャム(豪)	W. コステイン	3.95
5	11	ライトユアー	RIGHT YOU ARE (AUS)	せん	7	53kg	C. マー&D. ユースタス(豪)	M. デー	4.15
6	18	ヴァリアントキング	VALIANT KING (GB)	牡	3	50kg	J. オブライエン(愛)	J. カー	5.4
7	8	ソウルコム	SOULCOMBE (GB)	せん	4	53.5kg	C. ウォーラー(豪)	C. ウィリアムズ	5.5
8	3	ブレイクアップ	BREAKUP (JPN)	牡	5	55kg	吉岡 辰弥(日)	D. レーン	5.7
9	9	デュークデセッサ	DUKE DE SESSA (IRE)	牡	4	53kg	C. マー&D. ユースタス(豪)	J. アレン	7.7
10	19	ユナイテッドネーションズ	UNITED NATIONS (IRE)	牡	4	50kg	C. マー&D. ユースタス(豪)	C. ヘップエル	8.2
11	10	フーヤマル	HOO YA MAL (GB)	牡	4	53kg	G. ウォーターハウス&A. ポット(豪)	T. クラーク	9.7
12	14	オキタソウシ	OKITA SOUSHI (IRE)	牡	5	51.5kg	J. オブライエン(愛)	K. マカヴォイ	9.9
13	4	モンテフィリア	MONTEFILIA (AUS)	牝	6	54.5kg	C. ウォーラー(豪)	B. シン	10.1
14	17	スピリットリッジ	SPIRIT RIDGE (GB)	せん	8	50.5kg	A. ニーシャム(豪)	D. イェンダル	12.35
15	15	フェイム	FAME (AUS)	せん	4	51kg	P. ムーディー&K. コールマン(豪)	C. ニューイット	13.1
16	13	ゴールドマン	GOLDMAN (NZ)	せん	5	52kg	G. ウォーターハウス&A. ポット(豪)	L. ミーチ	14.1
17	5	フランチェスコグアルディ	FRANCESCO GUARDI (IRE)	せん	5	54kg	C. ウォーラー(豪)	J. マクドナルド	14.3
18	12	エミッサリー	EMISSARY (GB)	せん	6	52kg	M. モロニー(豪)	J. マクニール	26.3
取消	7	ノンコンフォーミスト	NONCONFORMIST (AUS)	せん	7	53.5kg	G. ベッグ(豪)	H. コフィー	-

※着差は1着馬からの着差を表しています(馬身表示)。

※北半球産馬の馬齢は、現地発表のものにかかわらず、生まれた年の1月1日から起算した年齢としています。

※詳細は以下のウェブサイトにてご参照いただけます。

<https://www.racing.com/form/2023-10-21/caulfield/race/9>

吉岡 辰弥 調教師のコメント

「この馬らしくスタートもすごく良かったですし、位置取りもジョッキーが思ったところにつけられました。レース展開を振り返っても、良い位置取りだったと思います。馬場の適性もあって、4コーナーでは勝ち負けぐらいの感じでした。結果的には直線ではあまり伸びませんでした。返し馬に出ていく雰囲気はいつものブレイクアップよりは、大人しすぎたところがあったので、休み明けの分少し足りなかったのかなという印象です。レーン騎手も休み明けの影響があったと感じていたようです。今日は精一杯走り切ったという息遣いで、これから状態も上がってくると思いますし、一番良い状態でメルボルンカップを迎えられるように、しっかり調整したいと思います。」

D. レーン 騎手のコメント

「馬の状態は良く、馬場もうまくこなしてくれました。4コーナーまで手応え良く進んでいましたが、最後の直線では外から追い込んできた馬たちの方が良い脚色でした。メルボルンカップではもっと良くなってくれると思います。」